

# みどりの風

令和4年3月17日(木) 発行人: 校長 角田 亮明

緑  
の  
誓  
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

## 御卒業、おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染防止対策として、本年度の卒業式も、卒業生とその保護者の皆様、そして学校職員だけが参加する形で実施しました。丸2年以上、様々な制限を受けながら、それでもたくましく前を向いて進んできた74名の卒業生。その横顔に青年らしい凛々しさを漂わせて元気に巣立って行きました。中には別の中学校に進学する子もいますが、緑丘小での思い出をしっかりと胸に刻み、育んだ友情をいつまでも大切に、大人への階段を昇ってほしいと願います。また、一緒に緑丘小育英会を卒業される保護者の皆様、大変大変お世話になりました。卒業生に贈る校長最後のメッセージは以下の通りです。

「進取の気象」 建学の精神として、校訓として、緑っ子を支えてきた想いです。従来慣習にとらわれることなく、積極的に新しい物事へ取り組もうとする気質や性格を意味するこの言葉は、予測困難な未来を生きる皆さんにとって、無くてはならない大切な力となるはずです。

コロナ禍の波が次々と襲ってくる中、怯むことなく、しからばどうすると前を向いて新しい方法にチャレンジしてきた皆さんの姿勢が、延びに延びた運動会を成功に導き、多忙な毎日の隙間を縫って実施した修学旅行を充実させ、10年振りに復活した持久走大会を活気あるものにしたのです。そして、いつも笑顔で全校児童の先頭に立ち、緑の誓いの実現に力を注いでくれた皆さん。そのリーダーシップで念願の自己評価平均3.7超えを達成したこと、大きく胸を張ってください。

進取の気象には、大きな力が宿ります。

一つは、苦しさや辛さに耐え、乗り越えるための支えとなる力です。皆さんは、これから多くの壁にぶつかります。その壁を乗り越えようともがく時、これまでのやり方では太刀打ちできない現実を知ります。そんな時、簡単にあきらめず、新しい方法を見つけて壁を破ることが必要になります。恐れず、勇気をもってチャレンジする。進取の気象がきっと突破口を開いてくれると信じています。

もう一つは、夢や憧れの実現をサポートする力です。ゴールに繋がる道は、一本ではありません。最初にルートを見つけた時、そこで満足することなく、他にもっと自分に適したルートがあるのではないかと新たな道を探ることも大切です。そういう姿勢は自分自身を高め、結果的に夢や憧れの実現を大きく近づけてくれます。進取の気象を発揮して、自分の思い描くゴールを手にしてください。

皆さんが卒業の記念に残してくれた校訓：進取の気象の大パネル、本当にありがとうございました。玄関から見上げた壁に設置された大パネルは、皆さんの後輩を見守り続けるとともに、皆さん一人一人の心をいつまでも照らしています。

74名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様の御卒業、本当におめでとうございます。皆様からいただいた御理解と御支援は、私ども学校職員にとりまして大きな大きな支えでした。特に9月のコロナウイルス感染クラスター発生時には、静かに、力強く支えていただき、最強の応援団を背に乗り越えることができました。子ども達にたくさんの夢を語ることもできました。心より感謝申し上げます。

さあ、卒業生の皆さん、いよいよ巣立ちの時です。皆さん一人一人の個性と可能性が大きく開くことを願って、私の式辞といたします。